

令和2年度事業報告

令和2年度は、前年度から続く新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行する事は予想だにできなかった。

シルバー人材センター事業の契約実績を前年度より伸ばすことができ、高齢者の就業機会の確保、地域社会の下支えする役割を果たす事ができました。

日本経済は、一年を通して新型コロナウイルス感染症の影響を受け厳しい状況にあり、沖縄県においても、県民の生活環境に大きな影響を受けることとなりました。

こうした中、シルバー事業についても、家庭内の清掃など一部の就業について、受注が減少した状況がありましたが、感染予防対策の徹底により徐々に回復傾向にあります。

また、永年の課題であった女性会員の拡大について、新たに女性部会を設置した事を報告し、今後、部会を中心に女性会員の拡大、組織の活性化を推進し、会員の就業機会の確保及び一般家庭、企業における人手不足の解消に努めたいと思えます。

当センターは、中期計画の目標数値に対し、「会員数：-144名」、「就業率：-0.5%」、「就業延人員：-9,501人日」、「ボランティア参加人数：-286名」、「派遣事業延べ人員：-1,177人日」となっており、目標数値を下回る結果となりましたが、今後は、4月から始まるワクチン接種の普及により経済の回復を願い、改めて、会員、役職員一丸となって、会員の拡大、就業分野の拡大、地域社会への貢献へ努めてまいります。

1 基本方針

- ① 高齢者の社会参加を促進するため、高齢者の入会促進と就業機会の確保、拡大を図りました。
- ② 安全・適正就業を推進し、魅力あるシルバー人材センターの実現に努めました。
- ③ 組織体制の強化及び財政基盤の強化に努めました。
- ④ 公益法人として、公益目的事業の推進に努めました。
- ⑤ ボランティア活動による地域社会への貢献に努めました。

2 数値報告

- ① 会員数 823 名（正会員 819 名 特別会員 4 名）
- ② 就業率 70.5%
- ③ 就業延人員 79,599 人日
- ④ ボランティア参加人数 延べ 214 名

3 事業報告

(1) 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

① 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した仕事を、家庭、民間事業所、官公庁等から引き受け、登録した高齢者に対して、請負又は委任の形式により提供しました。

- ・受注件数 1,682 件
- ・受注契約額 464,567 千円
- ・就業実人員 577 人

② 独自事業

地域から仕事を受託するだけでなく、高齢者の就業機会を広げるため、高齢者が独自の創意と工夫による事業を行いました。実績がありませんでした。

(2) 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

① 有料の職業紹介事業

雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために有料の職業紹介事業を行ったが実績がありませんでした。

② 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

派遣事業による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために一般労働者派遣事業を行いました。

ア 数値報告

- ・一般労働者派遣事業収益 11 千円 就業延人員 23 人日

(3) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能を付与するための講習会。

就業上必要な知識、技能を付与することにより、就業に結びつけるため、次のとおり講習会を行いました。

講習：熱中症対策講習会（29名）

(4) 上記（1）～（3）の事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

① 普及啓発

シルバー事業の市全域への周知、浸透を図るとともに、高齢者自身のシルバー事業に対する意識啓発を行いました。

・普及活動月間の設定、啓発活動（10月）

1.普及活動月間に係る「シルバーの日」の歩道清掃ボランティア（62名）

・会報誌「あかぎ」の会員、関係機関への配布によるシルバー事業の普及啓発

1.会報誌「あかぎ」の発行（2回）

・普及活動事業における会員と市民、一般高齢者との交流活動

・コロナウイルス感染拡大防止の為、実績はありませんでした

② 安全・適正就業の推進

高齢者が自らの健康保持と安全の確保を図りながら、センターから提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚と啓発を行いました。

・安全・適正就業推進員による指導、点検、現場巡回パトロール

1.実施状況（随時）

・安全・適正就業推進委員会の組織的活動による事故防止対策の強化

1.安全・適正就業推進委員会 3回

・安全・適正就業推進大会の開催

1.参加人数 29名

・「安全朝礼の日」の実施（毎月第1月曜日）

1.開催数 6回

・長期就業の是正、公平な就業機会の提供、適正就業の円滑な推進

③ 調査研究

事業実績を集計するほか、時代の要請に対応した事業展開を図るため、次のと

おり調査研究を行いました。

- ・毎月の事業実績や事業推進検討委員会資料を基に、理事会、事務局会議等にて就業の研究を行いました。

④ 就業分野の開拓・拡大

地域の一般家庭、事業所、官公庁を訪問し、高齢者に相応しい仕事を積極的に開拓するとともに、高齢者の就業能力や経験を把握分析し、地域ニーズに対応する仕事の提案などを行いました。

- ・役員による事業所開拓訪問
- ・就業開拓員による、一般家庭、事業所開拓訪問（随時）
- ・会員の口コミ運動強化と会員紹介就業開拓の推進（随時）
- ・地域社会に混在する多様な就業機会の開拓（随時）
- ・指定管理者に係る情報の収集及び事業の推進（随時）
- ・センターホームページ、市及びセンター広報誌、新聞等の活用でセンターのPR等による就業開拓（随時）

⑤ 企画提案方式による事業

地域社会における生活援助のニーズに対応する為、那覇市と連携した在宅の高齢者一人暮らし世帯への生活支援事業の展開により、地域力を活かした支えあいのある環境づくりを目指す「いきいき地域サポート事業」を行った。

- ・高齢者一人暮らし世帯（介護保険適用外）の軽易な日常生活の援助事業を実施し、高齢者の健康維持を推進した。

報告受注件数

1.福祉サービス 1件

2.家事援助サービス 123件

- ・子育て、介護、教育に関する行政施策について、関係機関との連携による事業の積極的な推進

報告受注件数

1.育児支援サービス 0件

⑥ 相談、情報の提供

入会を希望する高齢者を対象に入会説明会を実施し、高齢者からの相談に対応するほか、雇用、就業等に係る相談、情報の提供を行いました。

- ・入会説明会の実施
実績報告 開催数：16回 受講者数：143名
- ・窓口対応個別入会説明会の実施
実績報告 開催数：随時 受講者数：59名
- ・出前入会説明会の実施
実績報告 開催数：2回 受講者数：4名
- ・就業相談日の実施
実績報告 開催数：12回 受講者数：11名

⑦ 社会活動の推進

ボランティア活動を希望する高齢者を対象に「できることを」「できる範囲で」行う社会参加活動を一般市民と連携して実施し、社会参加活動の機会の提供を次のとおり行いました。

- ・10月のシルバーの日のボランティア活動
実績報告 参加人数：62名
- ・協働のまちづくり等行政機関と連携したボランティア活動
実績報告 参加人数 152名
(実績報告内訳)
 - ・安全朝礼前清掃ボランティア：15名
 - ・銘苅周辺清掃ボランティア：54名
 - ・新都心公園美化清掃ボランティア：46名
 - ・漫湖公園清掃ボランティア：37名